



平成 22 年 2 月 23 日

西原康師准教授が岡山県文化奨励賞を受賞

岡山大学大学院自然科学研究科の西原康師准教授は、平成 21 年度の岡山県文化奨励賞（学術部門、化学分野）を受賞しました。西原准教授は、有機金属錯体を用いる有機合成化学に関する研究に従事し、新規な有機合成反応を開発するとともに機能性材料合成に応用してきました。それらの成果は、社団法人有機合成化学協会から、『遷移金属錯体による結合活性化法の開発と機能性分子合成への応用』に対して 2008 年度有機合成化学奨励賞を授与されました。このような有機化学分野における学術活動が評価されるとともに将来性が期待され、今回の受賞となりました。贈呈式は本日、午前 11 時より「ピュアリティまきび」で開催されました。

遷移金属錯体を用いる結合活性化を駆動力とする有機合成反応は、有機合成化学の分野のみならず、高分子化学、創薬化学、材料化学においても広く認知され、機能性材料合成や医薬品製造などに数多く利用されています。西原准教授は、有機合成化学の領域において、金属触媒を巧みに利用しながら新たな化学結合の活性化法を開発し、有用な新規有機合成反応を次々と創出してきた。さらに、新規有機合成反応の開発にとどまることなく、独自に開発したこれらの反応が電子光学材料、乳癌の治療薬、液晶分子などの機能性分子合成へ応用できることを自ら実践し、実用的な有機合成反応の開発に関して先導的な研究をおこなってきた。これらの同氏の業績は国内外からも高い評価を受けている。

また、特筆すべき事項として、東アジアの大学との共同研究を推進し、学術国際交流を基盤としたさまざまな事業を企画・運営し、人材育成にも多大の貢献をしており、今後一層の活躍が期待されている。

<お問い合わせ>

岡山大学大学院自然科学研究科 准教授
西原 康師
(電話・FAX番号) 086-251-7855
(E-mail: ynishiha@cc.okayama-u.ac.jp)